



2024年3月4日

各 位

会 社 名 株式会社ファンペップ
代表者名 代表取締役社長 三好 稔美
(コード番号: 4881 東証グロース)
問合せ先 取締役管理部長兼 CFO 林 毅俊
(TEL. 03-5315-4200)

資金使途及び支出時期の変更に関するお知らせ

当社は、2023年8月14日付「資金使途及び支出予定時期の変更に関するお知らせ」に記載した第9回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）による調達資金について、資金使途及び支出時期が変更となりましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、2023年8月14日付「資金使途及び支出予定時期の変更に関するお知らせ」に記載した上場調達資金については、資金使途及び支出時期に変更はありません。

記

1. 変更の理由

本新株予約権は、2023年12月13日付で行使期間が終了し、本新株予約権による調達資金は当初予定金額1,268百万円から781百万円へ減少いたしました（本新株予約権の行使状況等の詳細は、2023年12月13日付公表資料「第9回新株予約権（行使価額修正条項付）の行使期間満了に伴う買取と消滅に関するお知らせ」をご参照ください。）。調達資金の減少に伴い、一部の資金使途について、充当金額が未達となり支出時期も変更になりました（研究費及び人件費の支出年度（2024年12月期迄）には変更はありませんが、2024年1月迄に支出を終えて支出月数が減少したため、支出金額も減少いたしました）。

一方、当社は、本日開催の取締役会において、アレルギーワクチンの抗体誘導ペプチドFPP004Xの開発に関して塩野義製薬株式会社との間で資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）を行うこと、並びに塩野義製薬株式会社に対して第三者割当による新株式の発行を行うこと（以下「本第三者割当増資」といいます。）を決議いたしました。本第三者割当増資の調達資金（約2億円）は、本新株予約権による調達資金が未達となった抗体誘導ペプチドFPP004Xの開発費へ充当する予定です（本資本業務提携及び本第三者割当増資の詳細は、本日付公表資料「アレルギーワクチンに関する塩野義製薬株式会社との資本業務提携及び第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」をご参照ください。）。その他の未達となった資金使途については、手許資金を充当する予定です。

2. 変更の内容

本新株予約権による調達資金の資金使途及び支出時期の変更の内容は、次ページの表のとおりです。変更箇所には下線を付しております。

3. 今後の見通し

本件が当社グループの業績に与える影響はありません。

(変更前)

	具体的な用途	金額 (千円)	支出予定時期
①	抗体誘導ペプチドFPP003の開発費	17,040	2023年12月期
②	抗体誘導ペプチドFPP004Xの開発費	235,234	2024年12月期
③	抗体誘導ペプチドFPP005の開発費	84,288	2022年12月期～2024年12月期
④	研究費	209,707	2022年12月期～2024年12月期
⑤	人件費	276,809	2022年12月期～2024年12月期
⑥	当社の安定的な研究開発活動の継続及び推進に必要な事業運営資金	445,764	2022年12月期～2024年12月期
	合計	1,268,841	—

(変更後)

	具体的な用途	金額 (千円)	支出予定時期
①	抗体誘導ペプチドFPP003の開発費	17,040	2023年12月期
②	抗体誘導ペプチドFPP004Xの開発費	—	—
③	抗体誘導ペプチドFPP005の開発費	<u>84,166</u>	2022年12月期～ <u>2023年12月期</u>
④	研究費	<u>144,113</u>	2022年12月期～2024年12月期
⑤	人件費	<u>200,938</u>	2022年12月期～2024年12月期
⑥	当社の安定的な研究開発活動の継続及び推進に必要な事業運営資金	<u>334,955</u>	2022年12月期～ <u>2023年12月期</u>
	合計	<u>781,212</u>	—

(注) 本新株予約権による調達資金は、2024年1月末までに全額を充当いたしました。

以上